

学校だより



平成29年度 第28号

下野市立南河内中学校
発行者 日下田 英彦
H29. 11. 24

11月の俳句 さそり座のしつぽの下の秋思かな
當麻 幸子

もう来週には12月になり、今年も最後の月を迎えます。季節の移り変わりの早さだけでなく、1年の早さにも驚かれます。だからこそ、1日1日を大切に過ごしたいと思います。さて、生徒の立場で考えると、11月後半から今の時期は大きな行事もなく、安定した生活が送れます。寒くなると、朝の起床時間や登校時間が遅れがちになったり、積極的に体を動かすことも少なくなります。こういうときにこそ、時間や習慣を守り安定した生活が送れるようにすることが大切です。年が明けると、3年生の私立高校の入試や2年生のスキー宿泊学習、立志式と大きな行事が続きます。忙しさに追われる前に、生活のリズムや家庭での学習の習慣が身に付くように、ご家庭でもご協力ください。

1 ボランティア理解促進出前講座

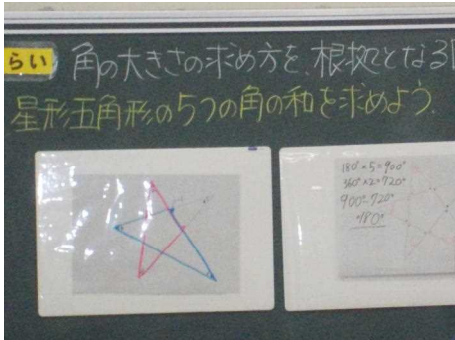
11月21日(火)放課後、福祉委員会の生徒を対象に、ボランティア理解促進出前講座を行いました。栃木県の県民協働推進室の講座で、講師としてNPO法人ハイジの大波先生にお話しをいただきました。大波先生は、栃木市のとちぎ市民活動推進センターくららを拠点に栃木市で若者の地域参加を呼びかけ、さまざまな活動に取り組んでいます。今回は、栃木市の中学生や高校生の取り組みの紹介から、ボランティアとしてやれるものを行うことや、自分の興味のあることから行うことなどを話してくれました。本校では、夏休み明けの廃品回収を始め、ゆきちゃん募金やペットボトルキャップ収集、ベルマーク収集など多くの活動に生徒が協力しています。そういう土壌を生かして、生徒の発想から、地域や郷土に関わる活動につながればと思います。講座では、福祉委員の生徒から、「自分の個性を生かしたボランティアはどんなことが考えられるのか？」など多くの質問がでました。講師の大波先生も積極的な質問に感心していました。今後、福祉委員会を中心に活発な活動に発展することを期待します。



2 校内研究授業、授業研究会から

11月22日(水)5校時、2年2組の日向野先生の数学の授業を全教職員で参観し、授業研究会を行いました。授業内容は星形の5つの角の和を求める発展的な課題です。以前は教師が解法を教えるという授業もありましたが、この授業ではまず自分でいろいろな解法を考え、それを紹介したり説明したりして思考力を高めていきます。わからないことも友達から説明を受けて考えるヒントとします。写真でわかるように生徒全員が積極的に授業に参加し、活気のある授業となりました。

放課後は、教職員で授業研究会を行い、グループ別に討議し、成果と課題をまとめました。授業者の日向野先生からは、普段の授業でも行っている「丸つけ隊」がしっかり機能し、全員で思考力を高め合うことにつながっているという発表がありました。これからも全教科で生徒の思考力の向上をめざすよう努めます。



3 交通安全作文コンクール知事表彰式

前号でも紹介しましたが、2年生の渡邊陽奈さんが栃木県交通安全作文コンクールで、栃木県知事賞を受賞しました。11月21日(火)に県庁で表彰式があり、表彰を受けました。また、12月13日(水)には栃木放送で発表もあり、その録音も行ったそうです。すばらしい活躍、おめでとうございます。

